

訂正

18

第60回国民体育大会剣道競技結果

(少年男子)

第1試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	片山	芦田

平成17年10月24日(月)		第18試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦					勝者数	総本数	勝敗
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将			
島本正勝	群馬	氏名	納谷	赤石	櫻井	佐藤	須永	1	1	×
		試合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 1回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 一本勝回回			
		経過	3 反相 2 コ則殺 1 メ1回回	3 反相 2 メ則殺 1 メ1回回	3 反相 2 メ則殺 1 メ回回	3 反相 2 メ則殺 1 ド回回	3 反相 2 則殺 1 1回回			
副審		氏名	勝見	湯浅	福森	勝岡	森原	4	8	
高橋俊昭	山本重美	岡山								
時間			2分 37秒	2分 06秒	1分 26秒	3分 05秒	4分 00秒			

戦評 2回戦北海道に完勝した群馬と地元好調岡山の一戦。先鋒戦は、開始から積極的に技を出す岡山勝見が鋭く小手から面に乗り一本を先取り、さらに攻撃の手を緩めず小手を決め岡山が幸先の良いスタートを切った。次鋒戦、さらに勢いづく岡山は湯浅が群馬赤石の一瞬の間隙をつき引き面を決め、さらに出頭面を奪い岡山が連勝し王手をかける。中堅戦、開始早々岡山福森が切れの良い引き面で先制、たて続けに同じように鮮やかな引き面を決め、岡山が前3人で勝負を決めた。さらに勢いに乗る岡山は副将勝岡が面返し胴、跳び込み面の連取で大将戦につなぐ。大将戦、一矢を報いたい群馬須永は岡山森原に引き面を決め先制する。両者激しい攻防をするが時間切れ、群馬須永の一本勝。岡山チームの強さが光った一戦であった。